

## 日本酒で、元気な日本と被災地の復興情報を発信!! ～韓国ソウルで「日本文化講演会・日本酒試飲会」を開催～

ソウル事務所

(財)自治体国際化協会ソウル事務所では、韓国ソウルにある日本の全ての自治体事務所と連携・協力し、「日本酒に関する講演会・試飲会」を2011年10月25日(火曜日)に開催しました。併せて、この機会を利用し、東日本大震災の復興情報や復興メッセージを発信し、「日本の元気」を韓国ソウルからPRしてきました。

会場となった韓国外語大学には、日本に対する関心が特に高い日本研究者及び日本語教育者、約200名が来場し大いに賑わい、好評を博しました。今後、ご参加頂いた先生方の「口コミ」による日本酒の需要拡大、日本のイメージダウンの払しょく、日本への観光客数の回復への良い影響を期待しています。

### 1. 開催概要

- (1) 日時：2011年10月25日(火) 18:00～20:00
- (2) 場所：韓国外語大学ソウルキャンパス本館 大講堂
- (3) 対象：日本研究者及び日本語教育者 約200名
- (4) 主催：自治体国際化協会ソウル事務所・韓国外語大学日本学部
- (5) 共催：北東北3県・北海道ソウル事務所、宮城県ソウル事務所、山形県ソウル事務所、新潟県ソウル事務所、静岡県ソウル事務所

### 2. 日本酒の魅力に関する講演

イベントの冒頭に、日本の利酒師の資格を有する「ウェスティン朝鮮ホテル」日本食レストラン支配人のイ・ヒジョン先生から「日本酒の魅力とその楽しみ方」と題した特別講演が行われ、多種多様な日本酒の飲み方や韓国人から見た日本酒の魅力についての紹介が行われました。



<イ・ヒジョン先生の講演>



<講演を聞く参加者>

### 3. 鏡開き及び試飲会

今回のイベントは、韓国外語大学日本学部創立50周年の記念イベントの一環として

行われました。同学部の 50 周年をお祝いするとともに、東日本大震災からの被災地の一日も早い復旧・復興を祈念して、「鏡開き」を行いました。

また、駐韓国日本国大使館の道上公報文化院長による乾杯ののち、岩手・宮城・福島・山形・新潟・静岡の地酒（被災地を中心に約 20 銘柄）が紹介され、大勢の日本研究・日本語教育の先生方が日本の伝統文化の粋である日本酒の味とその魅力を堪能しました。

紹介された地域とお酒の銘柄は以下のとおりです。

地域	銘柄
岩手県	あさ開、南部美人
宮城県	一の蔵、浦霞
福島県	奥の松、箕輪門、久宝居、名倉山、末廣
山形県	大山、裏・雅山流
新潟県	久保田、上善如水、八海山、越乃寒梅、真野鶴、峰乃白梅
静岡県	花の舞、高砂



<鏡開きの様子>



<樽で乾杯する参加者>



<日本各地の地酒を堪能する参加者>



<賑わう試飲会の様子>

#### 4. 映像スクリーンや写真パネルによる被災地情報の発信

この機会を利用し、各国からの支援に対する被災地の感謝や復興のメッセージを韓国の方々に DVD 等を通じて伝達するとともに、東日本大震災に係る写真パネル展示を行いました。多くの方々が、被災直後と復興後を比較する映像や震災後に開催されたお祭りなどのイベントの写真に見入っていました。



<写真パネル展の様子>



<復興後の写真パネルを見る参加者>

## 5. 日本の伝統文化「生け花」紹介

試飲会をさらに盛り上げるとともに、我が国の幅広い伝統文化を紹介するため、生け花の最大流派「池坊」韓国ソウル支部長である朴永順（パク・ヨンスン）先生による「生け花デモンストレーション」が行われました。我が国の生け花の歴史や種類などを、色とりどりの作品を交えて、多くの方にご披露いただきました。



<生け花を紹介する朴永順先生>

## 6. おわりに

農林水産省の調査によると韓国には 5,000 店以上の日本食レストランがあるとされており、2010 年の日本酒の輸出量は 2005 年の 6.4 倍というペースで急増しています（米国に次ぐ 2 位）。また、日本酒は震災後もその輸入量が増加し続けている人気アイテムです。加えて、韓国には日本語学習者が 91 万人もいて、韓国は世界最大の日本語学習国となっています。今回はその 91 万人の頂点に位置する日本研究者、日本語教育者の方々、約 200 名にお集まりいただきました。韓国における日本酒の需要をさらに拡大するとともに、東日本大震災による日本のイメージダウンを払拭するためには、影響力のある韓国人からの情報発信「ロコミ」が極めて効果的です。今回、ご参加いただいた先生の方々の学校での講義やロコミを通じて、「日本酒の魅力」や「日本の元気、日本の安心・安全」を幅広く伝えてもらえることを期待しています。

最後に、この事業の趣旨に賛同して、日本酒や栴などを協賛して下さった各企業や業界団体、各方面の関係者各位、そしてご来場いただき、被災地を中心とする日本酒を試飲いただいた先生方の皆さまに対しまして、感謝を申し上げます。

【参考情報】(※時間の経過等で閲覧不可能な場合がございます。)

●日本での報道

NHK 10月26日(水曜日)の午前6時台、7時台の東北6県ニュース

●韓国での報道

共同通信

[http://www.47news.jp/korean/korean\\_peninsula/2011/10/028041.html](http://www.47news.jp/korean/korean_peninsula/2011/10/028041.html)

日本観光新聞 <http://www.japanpr.com/65520>

(川村所長補佐 富山県派遣)

